社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和03年08月12日

計画の名称	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区整備事業		
計画の期間	平成２９年度　～　令和０２年度　(4年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	豊中市		
計画の目標	豊中市においては、大阪府などで「絶滅危惧種」又は「準絶滅危惧種」になっている希少なヒメボタルの市内唯一の生息地である「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」について、ヒメボタルの生息環境の保全に主眼を置きつつ、更なる自然環境学習の場として、広く市民等に活用される環境づくりを推進する。 そのため、特別会計により先行取得している公共用地について一般会計での買戻しを行い、事業化することにより、計画的に特別緑地保全地区の保全及び安全対策等の整備を行うことで、ヒメボタルが生息する自然環境を永続的に保全する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	560	A	560	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(H30末)	(H32末)
1	「春日町ヒメボタル特別緑地保全地区」について、特別会計先行取得用地を一般会計化し事業化することで、計画的にヒメボタルの生息環境の保全及び更なる活用の推進を図る。			
	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区で買入れが必要な面積のうち、買入れを行った面積の割合の増加 買入れを行った面積／買入れが必要な面積	0%	66%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000339980

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H29	H30	H31	R02	R03	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	豊中市	直接	豊中市	－	－	豊中市緑地保全事業	特別会計先行取得用地5,896㎡の一般会計での取得及び施設整備	豊中市	■	■	■	■		560		－
											小計						560		
											合計						560		

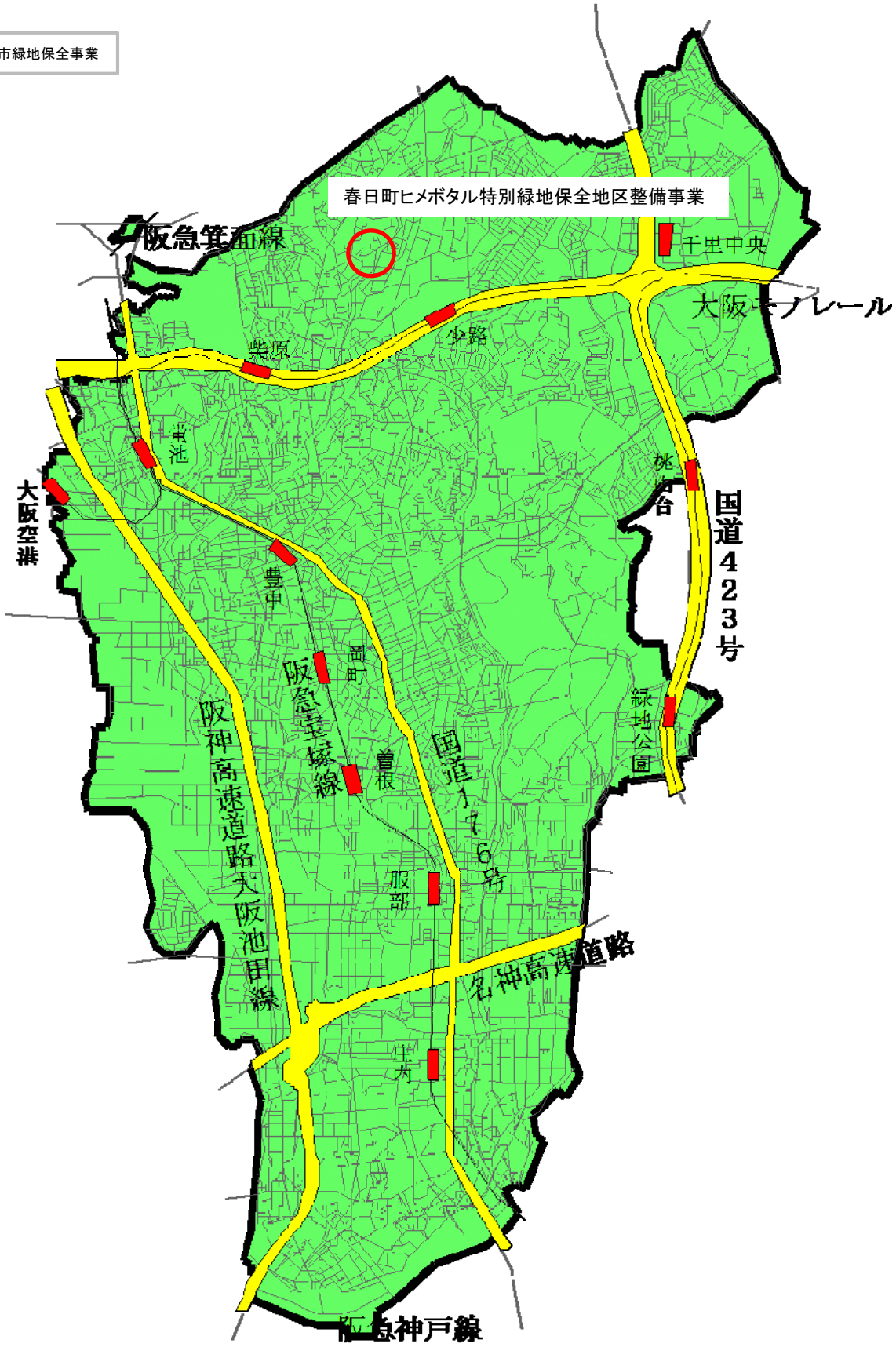
案件番号： 0000339980

事　後　評　価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 豊中市において評価を実施。	事後評価の実施時期 令和３年３月（事業終了後） 公表の方法 豊中市のホームページに掲載する。
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・当該土地を市が取得し管理することにより、細密な自然環境の保全が可能となり、良好なヒメボタルの生育・生息環境が守られる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
・都市緑地法に基づき、特別緑地保全地区内の土地所有者からの土地買入れ申し出があった際、対応するとともに、土地所有者及び地域住民等との協働により、市街地では珍しい希少なヒメボタルが生息する自然環境の保全を図る。	

案件番号： 0000339980

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	100%	
	最　終 実績値	100%	

（参考図面）

計画名称	春日町ヒメボタル特別緑地保全地区整備事業		
計画期間	平成29年度　～　平成32年度（4年間）	交付対象	豊中市

A12-001　豊中市緑地保全事業